

画像電子学会 第1回VMAセミナー

デジタルコミックの市場動向と今後

～紙コミック電子化の時代から独自の表現・ビジネスモデルを模索する時代へ～

2013.10.25 (金)

Creation Inc.

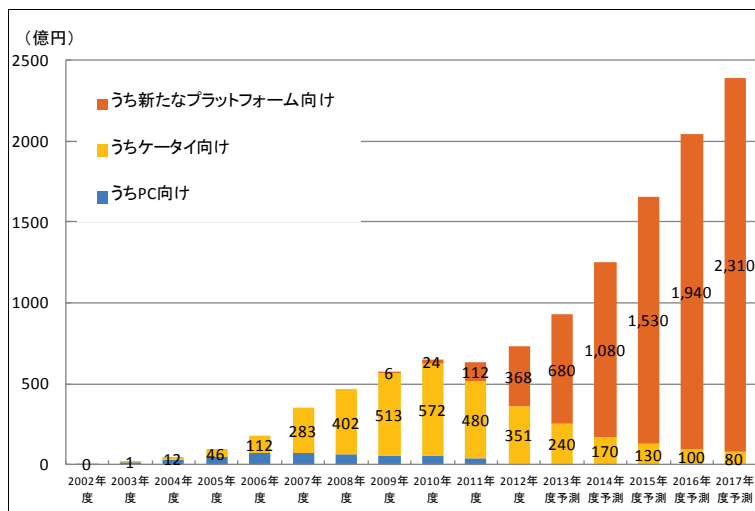
高木利弘

Facebook : Toshihiro Takagi

1

電子書籍市場規模の推移

- 2012年度 日本の電子書籍市場規模 729億円
- 2011年度 629億円から100億円 (15.9%) 増加

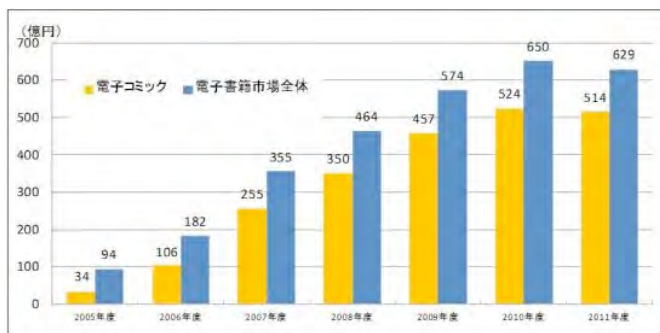


出典：『電子書籍ビジネス報告書2013』

2

日本の電子書籍市場の主役は「電子コミック」

- 日本の電子書籍市場の80%が電子コミック



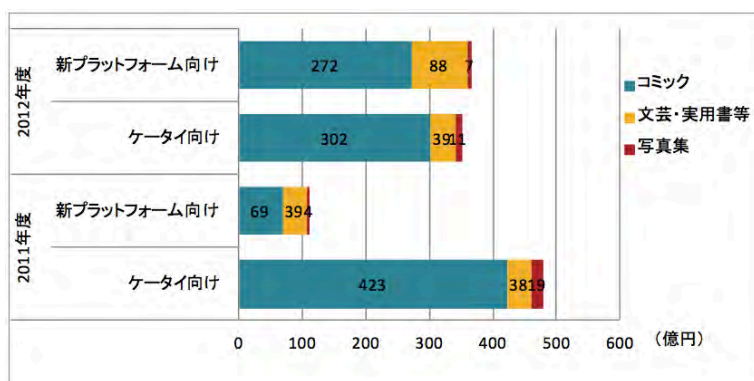
	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
電子書籍全体	94億円	182億円	355億円	464億円	574億円	650億円	629億円
電子コミック	34億円	106億円	255億円	350億円	457億円	524億円	514億円
シェア	36%	58%	72%	75%	80%	81%	82%

出典：『電子書籍ビジネス報告書2012』

3

日本の電子書籍市場の主役は「電子コミック」

- 2011年度→2012年度 ケータイから新プラットフォームへのシフト
 - ケータイ向け 423億円→302億円
 - コミック 302億円 (86%)、文芸・実用書等 39億円 (11%)、写真集 11億円 (3%)
 - 新プラットフォーム向け 69億円→272億円
 - コミック 383億円 (74%)、文芸・実用書等 88億円 (24%)、写真集 7億円 (2%)



出典：『電子書籍ビジネス報告書2013』

4

PC向け電子コミックの始まり

- 1998年1月 「電子書店パピレス」が日本で最初にPC向け電子コミックを販売する
- 『宇宙海賊キャプテンハーロック』など11タイトル
- 2000年12月 PC向け「eBookJapan」がスタート
- 2003年 PC向け「楽天ダウンロード」「Yahoo!コミック」がスタート
- 2006年3月 「ビットウェイコミックス」がスタート
- 2006年4月 講談社 電子コミック無料配信サイト「MiChao!」スタート
- 2007年4月 パピレス、マンガ貸本サイト「Renta!」をスタート



「電子書店パピレス」



「eBookJapan」



「ビットウェイコミックス」



「MiChao!」

5

ケータイ向け電子コミックの始まり

- 2003年11月 KDDI/au 「CDMA 1X WIN」 3G & パケット料金定額制スタート
- 凸版印刷が「Handyブックショップ」でケータイ向け電子コミックの配信を開始する
- 2004年6月 NTTドコモ 「バケホーダイ」スタート
- 凸版印刷が「まんが稲妻大革命」（後に3キャリアで「Handyコミック」で統一）
- NTTソルマーレ「コミックi」（EZWeb、Yahoo!ケータイ「コミックシーモア」）



「Handyコミック」



「コミックi」



「コミックシーモア」



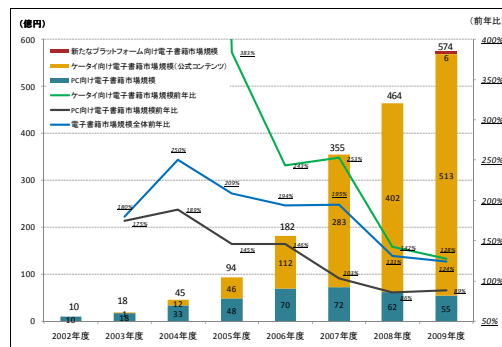
「コミック小学館ブックス」
(C) 青木寿美・青山剛昌
西岸良平/小学館



「集英社マンガカプセル」
(C)集英社・



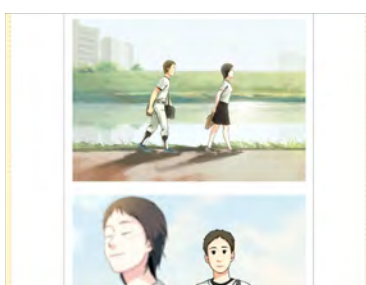
「ケータイ★まんが王国」



6

韓国の先進的な電子コミック動向

- 国際電子コミック・コンペティション 2007
 - 韓国 ソウル市が主催
 - 学生が授業の一環として見学に訪れる
 - スクロールマンガ
 - DAUM ポータルサイトが新人作家の登竜門
 - 無料で公開、少年ジャンプ方式で連載継続が決まる
 - 書籍化、アニメ化、ドラマ化
 - キャラクターグッズ化



7

ガラケーからスマホ、タブレットへ

- 2008年7月 iPhone 3G発売／App Storeスタート
- 2010年5月 iPad発売
 - 『もしドラ』『適当日記』がベストセラーになる
 - 日本で空前の電子書籍ブームが起きる
 - アップルの審査基準問題 → 日本の電子コミックのブレイクは遅れる



8

2010年、パピレスが上場

- 1995.11 パソコン通信上で「電子書店パピレス」開始
- 1996.12 インターネットサイト「電子書店パピレス」開始
- 2003.10 au(KDDI)で携帯電話専用サイトを開始
- 2004.12 大手書籍販売店「紀伊國屋書店」へ「eBookBank」を導入
- 2007.04 電子コミックレンタルサイト「電子貸本Renta!」を開始
- 2010.06 大阪証券取引所（JASDAQ市場）に株式を上場
- 2011.6 台湾最大の通信事業会社「中華電信」へコンテンツ提供を開始
- 2011.9 「電子貸本Renta!」英語版サイトの開始
- 2011.10 「電子書店パピレス」スマートフォン&タブレット対応開始
- 2012.4 電子書籍投稿&編集プラットフォーム「uppi」を公開



9

2011年、eBook Japanが上場

- 2000年12月 電子書籍配信の開始
- 2003年9月 ヤフーと提携し、Yahoo!コミックへコンテンツの提供を開始
- 2004年7月 講談社と契約を締結し、電子書籍配信を開始
- 2006年7月 小学館と契約を締結し、電子書籍配信を開始
- 2007年10月 インターネット上で預かる「トランクルーム」サービスを開始
- 2009年6月 iPhone/iPod touch向け専用サイトを開設
- 2010年1月 中華圏で電子書籍を配信するeBookTaiwanと技術・業務提携
- 2010年7月 iPad向け専用サイトの開設
- 2011年1月 トランクルームサービスを無料化
- 2011年10月 東京証券取引所マザーズ市場に株式上場
- 2012年11月 集英社と契約を締結し、電子書籍配信を開始



10

2012年以降、アマゾンなど大手が本格参入

- 2012年 電子書籍の国際標準フォーマット EPUB3の実用化
- 2012年7月 「楽天kobo」スタート、電子書籍リーダー kobo発売
- 2012年9月 「Google Playブックス」スタート、Nexus 7発売
- 2012年10月 「ニコニコ静画（コミック）」で有料電子コミック 配信開始
- 2012年10月 アップル iPad mini発売
- 2012年10月 アマゾン「Kindleストア」スタート
Kindle Paperwhite、Kindle Fire HD予約発売
セルフ出版 KDP（キンドルダイレクトパブリッシング）スタート
- 2013年3月 アップル「iBookstore」スタート

11

ソーシャルで電子コミック販売 「ニコニコ静画（マンガ）」

- 2012年10月スタート
 - 動画サービスを軸にしたクリエイター投稿プラットフォーム「niconico」
 - 角川グループ「BOOK☆WALKER」
 - 小学館や集英社など124の出版社と提携
 - コミックを中心に約3万冊の電子書籍を提供
 - 「ONE PIECE」「宇宙兄弟」「名探偵コナン」「図書館戦争」など
 - 「イラストPOP機能」により好きな電子書籍をイラストで応援できる



12

ソーシャルで電子コミック販売 「LINEマンガ」

- 2013年4月スタート
 - LINE 国内ユーザー 4,500万人
 - スタンプを付けて電子コミックを配信
 - サービス開始2カ月でアプリダウンロード数200万を突破
 - 立ち読みダウンロード数が一般的な電子書籍ストアの約10倍
 - トークやタイムラインでシェアされるタイトル数が毎日1.5万冊以上



13

出版社の取り組み

- 2005年10月～2010年1月 講談社 書き下ろし無料Webコミックサービス「MiChao！」
- 2011年8月～2013年5月 デジタルコミック協議会 海外向け配信サイト「JManga.com」
- 2013年5月 講談社、「エキサイト」と提携、AppStoreで『週刊モーニング』公式アプリ「Dモーニング」を月額500円で配信開始
- 2013年8月 集英社スマートフォンアプリ「ジャンプLIVE」をスタート『週刊ジャンプ』や『ジャンプスクエア』などで活躍する作家の描き下ろしマンガを中心に配信。全てのコンテンツにアクセスできる有料パスは、1号あたり250円



14

クリエイターの取り組み

- 「初音ミク」二次創作
 - 「Axis powers ヘタリア」日丸屋秀和 ウェブコミック
 - 「ブラックジャックによろしく」佐藤秀峰 二次利用フリー
 - 「Jコミ」赤松 健 広告モデルで無料配信
-
- 脳出血で半身麻痺となった漫画家・海明寺裕氏を支援する「海明寺裕 応援FANディング」を明日からスタート



15

まとめ

マンガはインターネット時代の世界コンテンツ

- 1998年1月 PC向け電子コミック配信スタート
- 2003年11月 ケータイ向け電子コミック配信スタート
- 2010年 スマホ、タブレット、電子書籍リーダー本格普及開始
- 2012年度 電子書籍市場規模 729億円のおよそ8割が電子コミック
- 日本は、世界最大の電子コミック市場を形成
- 2012年 アマゾン、アップルなど大手電子書籍ストアが本格参入
- 「ニコニコ静画」、「LINEマンガ」など参加型ソーシャルモデルの登場
- 「ブラックジャックによろしく」「Jマンガ」など無料モデル
- イラク、パレスチナで発揮された日本マンガのソフトパワー
- 世界進出はこれから



16